

2020年12月18日

中西宏明

本日は、大変恐縮ながら、事情により急遽欠席をさせていただきますので、書面にて、意見を述べさせていただきます。

記

前々回の諮問会議で、総理から賃上げの流れの継続の重要性について発言がございましたが、近年、企業は、デフレから脱却し、経済の好循環をより力強く回すために、賃金引上げのモメンタム維持に貢献してきました。

本格的なコロナ禍の中で迎える2021年の春季労使交渉・協議は、将来の成長につなげるべく、労使で認識を共有しながら検討を深める大事な機会・場となります。

労使協働によって働き方改革フェーズⅡへと深化させ、持続的な生産性向上を実現していくなかで、賃金引上げのモメンタムが維持されるよう取り組んでまいります。

以上